

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
<u>木下貴之</u>	乳癌のサブタイプ分類と薬物療法	木下貴之, 戸井雅和	オンコロジークリニカルガイド 乳癌薬物療法	南山堂	東京	2013	15-24
<u>木下貴之</u>	オンコロジークリニカルガイド 乳癌薬物療法	木下貴之, 戸井雅和	オンコロジークリニカルガイド 乳癌薬物療法	南山堂	東京	2013	
<u>木下貴之</u>	がん登録と診療の質の評価	福田護, 池田正, 佐伯俊昭, 鹿間直人	これからのがん 診療 2013-2014	金原出版 株式会社	東京	2013	125 -133
<u>木下貴之</u>	乳癌	泉孝英	今日の診療のために ガイドライン外来診療2013	日経メディカル開発	東京	2013	584-6
<u>木下貴之</u>	術前化学療法施行例の外科治療—乳房温存療法, センチネルリンパ節生検の実際—	戸井雅和	別冊 医学のあゆみ 乳癌診療Update—最新診療コンセンサス 2012	医歯薬出版株式会社	東京	2013	79-85
<u>木下貴之</u>	乳がん 治療・検査・療養	木下貴之, 藤原康弘	乳がん	小学館	東京	2013	
<u>山内智香子</u>	Chapter3 1 乳房温存術後の放射線療法 通常分割全乳房照射.	監修佐々木良平, 他	決定版 チームで取り組む乳がん放射線療法	メディカル教育研究社	埼玉	2013	59-64
<u>山内智香子</u>	放射線療法	日本乳癌学会編	科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドライン①治療編 2013年版	金原出版	東京	2013	272 -333
<u>中村和正, 他</u>	D1 病期に対する治療②放射線治療の適応 - 前立腺局所、リンパ節領域への放射線治療の適応と意義 -	青木学, 中村和正, 他編;	新版 前立腺癌放射線治療のすべて - リスク別アプローチから合併症対策まで -			2013	11 (増): 258-263.
<u>中村和正</u>	外部照射 骨盤照射の意義と考え方	青木学, 中村和正, 他編.	新版 前立腺癌放射線治療のすべて - リスク別アプローチから合併症対策まで -			2013	11 (増): 213-219.

<u>中村和正</u>	リスクの選択肢	青木学,中村和正, 他編.	新版 前立腺癌放射線治療のすべて - リスク別アプローチから合併症対策まで -			2013	11(増): 112-113
Randall ME., <u>Toita T.</u> , et al.	Section III: Disease site. Cervix.	Eds: Barakat RR, Berchuck A, Markman M, and Randall ME.	Principles and Practice of Gynecologic Oncology. 6 th Edition.	Wolters Kluwer/ Lippincot Williams & Wilkins.	Philadelphia	2013	598-660
<u>戸板孝文</u>	放射線単独療法 と同時化学放射 線療法はどう使 い分けるか?		EBM 婦人科疾患 の治療 2013-2014	中外医学 社,		2013	271-6
<u>戸板孝文</u> .	子宮頸癌腔内照 射 (2D)	日本放射線腫瘍學 会 小線源治療部會.	小線源治療部会 ガイドラインに 基づく密封小線 源治療診療・物理 QAマニュアル	金原出版 株式会社	東京	2013:	75-82
<u>鹿間直人</u>	放射線による治 療	岩田広治	きょうの健康 乳がん	NHK出版	東京	2013	60-7
<u>鹿間直人</u>	最新放射線治療 4. 患者さんの負 担軽減を考えた 短期放射線治療 が有望		がんサポート	エビデン ス社	東京	2013	34-7
<u>近藤博史</u> <u>安藤裕</u>	放射線検査・治療 に関するシスティム	一般社団法人日本 医療情報学会医療 情報技師育成部会	新版 医療情報 第2版 医療情報 システム編	篠原出版 社	東京	2013.3	116-21
<u>佐々木茂</u>	有棘細胞癌の放 射線治療.	川内秀明	皮膚悪性腫瘍-基 礎と臨床の最新 研究動向	日本臨牀 社	大阪	2013	518-20
<u>佐々木茂</u>	基底細胞癌の放 射線治療.	川内秀明	皮膚悪性腫瘍-基 礎と臨床の最新 研究動向	日本臨牀 社	大阪	2013	642-45
<u>佐々木茂</u>	放射線と肺発癌 (治療後の二次発 癌を含めて).	瓦谷秀治	最新肺癌学-基礎 と臨床の最新研 究動向	日本臨牀 社	大阪	2013	146-49
Ozawa S., Tachimori Y., Numasaki H., Teshima T., Uno T., et al.		The Registration Committee for Esophageal Cancer.	Comprehensive Registry of Esophageal Cancer in Japan, 2004.	The Japan Esophageal Society	Chiba	2012	

<u>手島昭樹</u>	5. 放射線治療施設の運営・管理に関する知識、放射線治療部門の運営	日本放射線腫瘍学会、日本放射線腫瘍学研究機構編	臨床放射線腫瘍学	南江堂	東京	2012	183 -188
<u>笠松高弘</u>	がん登録の歴史と現状。	小西郁生	日本臨牀 増刊 婦人科がん。	日本臨牀社	東京	2012	29-33
<u>木下貴之</u>	III. 治療 1.薬物治療 e)抗ANKL 中和抗体とビスフォスフォネートの比較	米田俊之	がん骨転移のバイオロジーとマネージメント	株式会社 医薬ジャーナル社	東京	2012	207 -210
<u>木下貴之</u>	センチネルリンパ節の同定法と生検手技 色素法・アイソトープ法①	丹黒章	センチネルリンパ節生検 手技・エビデンス・ピットフォール	株式会社 日本医事新報社	東京	2012	68-77
<u>木下貴之</u>	鏡視下手術	日本乳癌学会	乳腺腫瘍学	金原出版	東京	2012	170 -172
<u>関口健次、 山内智香子、 他</u>	乳癌診療ガイドライン①2011年度版(放射線療法)改定の要点	園尾博司 監修 <u>鹿間直人</u> , 他編	これからの乳癌診療2012-2013	金原出版	東京	2012	98-103
<u>光森通英、 山内智香子、 鹿間直人、 他. 放射線治療小委員会</u>	放射線療法	日本乳癌学会編.	患者さんのための乳癌診療ガイドライン 2012年版	金原出版	東京	2012	
<u>明石定子、 山内智香子、 他. 規約委員会委員</u>		日本乳癌学会編.	臨床・病理乳癌取扱規約第17版,	金原出版	東京	2012	
<u>中村和正(ワーキンググループ委員)</u>	II. 前立腺癌 - 外部照射法-	日本放射線腫瘍学会編	放射線治療計画ガイドライン 2012年版	金原出版	東京	2012	179 -183
<u>淡河恵津世、 角美奈子、 他</u>		日本放射線腫瘍学会編	放射線治療計画ガイドライン 2012年版 小児.	金原出版	東京	2012	250 -276
<u>鹿間直人</u>	最新知見に基づいた放射線治療の実践	日本放射線腫瘍学会/日本放射線腫瘍学会研究機構	臨床放射線腫瘍学	南光堂	東京	2012	508-11
<u>鹿間直人</u>	乳房切除術後(進行乳癌)。	日本乳癌学会編	乳腺腫瘍学	金原出版	東京	2012	289-92
<u>舟越和人、 鹿間直人、 他</u>	骨転移(含脊髄)の放射線治療.		日本胸部臨床	克誠堂出版	東京	2012	71

鹿間直人	皮膚癌	日本放射線腫学会	放射線治療計画 ガイドライン 2012版	金原出版	東京	2012	242-5
大西洋	呼吸性移動対策	日本放射線腫瘍学会編	放射線治療計画 ガイドライン (2012年版)	金原出版	東京	2012	35-38
中川恵一			放射線のものさし	朝日出版社		2012	総数 205頁
Ozawa S., Teshima T., et al.		Registaration Committee for Esophageal Cancer.	Comprehensive Registry of Esophageal Cancer in Japan, 2003.	The Japan Esophageal Society.	Chiba	2011	
放射線治療小委員会 光森通英, <u>鹿間直人</u> , <u>山内智香子</u> , 他.		日本乳癌学会編	科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドライン1, 治療編 2011年版	金原出版	東京	2011	258 -318
<u>山内智香子</u> .	G 乳癌	井上俊彦, 山下孝, 齋藤安子編	がん放射線治療と看護の実践	金原出版	東京	2011	152 -163
<u>山内智香子</u> 他.	放射線療法	戸井雅和編著	乳癌レビュー 2012	メディカルレビュー	大阪	2011	155 -161
<u>山内智香子</u> 他.	術後局所再発に対する放射線治療戦略	園尾博司編	これから乳癌診療2011-2012	金原出版	東京	2011	92-98
放射線治療小委員会 光森通英, <u>鹿間直人</u> , <u>山内智香子</u> , 他.		日本乳癌学会編	科学的根拠に基づく乳がん診療ガイドライン ①治療編 2011年版	金原出版		2011	293 -298
<u>鹿間直人</u> .	放射線療法	斎田俊明編	一冊でわかる皮膚がん.	文光堂		2011	107 -111
小岩井慶一郎, <u>鹿間直人</u> , <u>佐々木茂</u> 他.	放射線腫瘍学 第2章 各悪性新生物における放射線治療.	酒井文和編	STEP SERIES 放射線科	海馬書房	東京	2011	359 -392
<u>中川恵一</u>			専門医が教える がんで死なない 生き方	光文社	東京	2011	205 (総頁数)
<u>中川恵一</u>			放射線医が語る 彼ばくと発がんの真実	KKベストセラーズ	東京	2011	191 (総頁数)

佐々木茂, 他.	放射線腫瘍学 第 1章 放射線腫瘍 学総論.	酒井文和編	STEP SERIES 放 射線科	海馬書房	東京	2011	345 -358
佐々木茂, 他.	放射線腫瘍学第 3章 緩和治療.	酒井文和編	STEP SERIES 放 射線科	海馬書房	東京	2011	393 -396
佐々木茂	放射線腫瘍学 第1章 放射線 腫瘍学総論 A. 放射線治療の 概要	酒井文和	STEP SERIES 放射線科	海馬書房	東京	2011	345
佐々木茂	放射線腫瘍学 第2章 各悪性 新生物における 放射線治療 N. 小児腫瘍	酒井文和	STEP SERIES 放射線科	海馬書房	東京	2011	389 -392
佐々木茂	放射線腫瘍学 第3章 緩和治 療 A. 脳転移	酒井文和	STEP SERIES 放射線科	海馬書房	東京	2011	393 -395
Japanese PCS Working Group.	Radiation oncology in multidisciplinary cancer in multidisciplinary cancer therapy-basic requirements for quality assurance of radiotherapy based on patterns of care study. 2010. 10.	Japanese PCS Working Group.	Ministry of Health, Labour and Welfare Cancer Research Grant, Planned Research Study 18-4	Japanese PCS Working Group.	8-7	2010	79
Ozawa S., Tachimori Y., Numasaki H., Teshim a T., Uno T., et al.	The registration committee for esophageal cancer.: comprehensive registry of esophageal cancer in Japan, 2002.	The Japan Esophageal Society	The Japan Esophageal Society	The Japan Esophageal Society	Chiba	2010	
Teshima T., Uno T., et al.	The Registration Committee for Esophageal Cancer.Comprehe nsive registry of esophageal cancer in Japan, 2002.	The Japan Esophageal Society	The Japan Esophageal Society	The Japan Esophageal Society	Chiba	2010	
井上俊彦, 手島昭樹, 他		井上俊彦, <u>手島昭樹</u> , 他	放射線治療学 改 訂4版	南山堂	東京	2010	

<u>手島昭樹</u>	がんの統合医療	伊藤壽記、上島悦子 監訳	放射線治療とがんの統合医療、	メディカル・サイエンス・インター ナショナル	東京	2010	460- 473
<u>手島昭樹</u>	5.1 がんの統計	大西洋、 唐澤久美子、 唐澤克之、編著	がん・放射線療法 2010	篠原出版 新社	東京	2010	297 -304
<u>木下貴之, 他</u>	第2章 リンパ節 転移陽性症例に 対するSLN単独 と郭清の比較	福田 護, 他	これから乳癌 診療2010~2011	金原出版	東京	2010	41-48
<u>角美奈子</u>	8. 骨軟部腫瘍 1. 皮膚	大西洋、 唐澤久美子、 唐澤克之、編著	がん・放射線療法 別冊 代表的照 射野とCT上のタ ーゲット	篠原出版 新社	東京	2010	104 -105
<u>角美奈子</u>	10. 小児腫瘍 3. 小児骨腫瘍	大西洋、 唐澤久美子、 唐澤克之、編著	がん・放射線療法 別冊 代表的照 射野とCT上のタ ーゲット	篠原出版 新社	東京	2010	134 -135
<u>戸板孝文</u>	子宮頸癌	大西洋、唐澤克之、 唐澤久美子、監修	がん・放射線療法 2010	篠原出版 新社	東京	2010	997 -1004
<u>古平毅</u>	頭頸部腫瘍 「下咽頭」	大西洋、唐澤克之、 唐澤久美子、監修	がん放射線療法2 010 第一版	篠原出版 社	東京	2010	693 -705
<u>古平毅</u>	5下咽頭	大西洋、唐澤克之、 唐澤久美子、監修	がん放射線療法2 010別冊 代表的 照射野とCT上の ターゲット 第一 版	篠原出版 社	東京	2010	30-31
<u>鹿間直人</u>	節外性悪性リン パ腫（中枢神経・ 睾丸・乳房・胃など）	大西洋 唐澤克之 唐澤久美子	がん・放射線療法 2010	篠原出版 新社	東京	2010	1088 -1094
<u>大西洋</u>	放射線治療の意 義・特徴・構造・ 将来	大西洋	がん放射線療法 2010	篠原出版 新社	東京	2010	23
<u>大西洋</u>	放射線治療の經 済的分析・病院經 営への寄与	大西洋	がん放射線療法 2010	篠原出版 新社	東京	2010	28
<u>大西洋</u>	骨盤照射後の直 腸炎・膀胱炎	大西洋	がん放射線療法 2010	篠原出版 新社	東京	2010	138
<u>大西洋</u>	呼吸性移動対策	大西洋	がん放射線療法 2010	篠原出版 新社	東京	2010	507

<u>小泉雅彦</u>	第3章 放射線治療の基礎B. 放射線生物学, 第17章 骨・軟部腫瘍、第18章 小児腫瘍	井上俊彦, 井上武宏, 手島昭樹編	放射線腫瘍学(改訂4版)	南山堂	東京	2010	30-43, 293 -320
<u>小泉雅彦</u>	第7章 各領域の治療 骨軟部腫瘍 7-66.原発性骨腫瘍.	大西洋, 唐澤克之, 唐澤久美子 監修	がん・放射線治療法	篠原出版社	東京	2010	1061 -1068
<u>小泉雅彦</u>	第8章 骨軟部腫瘍 5.原発性骨腫瘍.	大西洋, 唐澤克之, 唐澤久美子 監修	がん・放射線治療法2010 別冊「代表的照射野とCTのターゲット」	篠原出版社	東京	2010	110 -111
<u>中川恵一</u>			「死を忘れた日本人」	朝日出版社	東京	2010	
<u>寺原敦朗.</u>	定位手術的照射	大西洋, 唐澤克之, 唐澤久美子 監修	がん・放射線療法 2010	篠原出版社	東京	2010	470 -482

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
<u>Tachimori Y.,</u> <u>Numasaki H.,</u> The Registration Committee for Esophageal Cancer of the Japan Esophageal Society.	Supraclavicular node metastasis from thoracic esophageal carcinoma: a surgical series from a Japanese multi-institutional nationwide registry of esophageal cancer.	J. Thorac. Cardiovasc. Surg.		in press	2014
<u>Tachimori Y.,</u> <u>Numasaki H., Uno T.,</u> et al.	Comprehensive registry of esophageal cancer in Japan, 2006	Esophagus	11	21-47	2014
<u>Tachimori Y.,</u> <u>Numasaki H., Uno T.,</u> et al.	Comprehensive registry of esophageal cancer in Japan, 2005.	Esophagus	11	1-20	2014
<u>Tachimori Y.,</u> <u>Numasaki H., Uno T.,</u> et al.	Comprehensive registry of esophageal cancer in Japan, 2006.	Esophagus	Sept.		2013
<u>Okami J., Teshima T.,</u> et al.	Radiotherapy for postoperative thoracic lymph node recurrence pf non-small-cell lung cancer provides better outcomes if the disease is asymptomatic and a single-station involvement.,	J Thoracic Oncol.	8 (11)	1417-24	2013

Morimoto M., <u>Koizumi M.</u> , Teshima T., <u>Ogawa K.</u> , et al.	Comparison of acute, subacute genitourinary and gastrointestinal adverse events of radiotherapy for prostate cancer using intensity modulated radiation therapy, three-dimensional conformal radiation therapy, permanent implant brachytherapy or high-dose-rate brachytherapy.	Tumori		in press	2013
Takakura T., <u>Teshima T.</u> , et al.	Effects of interportal error on dose distribution in patients undergoing breath-holding intensity-modulated radiotherapy for pancreatic cancer: evaluation of a new treatment planning method.	J. Appl. Med. Phys.	14(5)	43-51	2013
Otani K., <u>Teshima T.</u> , et al.	Preoperative chemoradiotherapy with gemcitabine for pancreatic cancer encountered vertebral compression fractures.	Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys.	87(25)	S187	2013
Hirata T., <u>Teshima T.</u> , et al.	Dose-volume analysis for predicting histological effects and gastrointestinal complications after preoperative chemoradiotherapy for pancreatic cancer.	Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys.	87(25)	S309	2013
<u>Miki T.</u> , et al.	Clinical characteristics and oncological outcomes of testicular cancer patients registered in 2005 and 2008: The first large-scale study from the Cancer Registration Committee of the Japanese Urological Association.	Int. J. Urol		in press	2014
Fujimoto H., <u>Miki T.</u> , et al.	Oncological outcomes of the renal pelvic and ureteral cancer patients registered in 2005: The first large population report from the Cancer Registration Committee of the Japanese Urological Association.	Int. J. Urol.		in press	2013
Nishimura K., <u>Miki T.</u> , et al.	Prolonged treatment with three-weekly docetaxel plus daily prednisolone for metastatic castration-resistant prostate cancer: a multicenter, phase II, open-label, non-comparative, extension study in Japan.	Int. J. Clin. Oncol.	18(2)	306-313	2013

Naitoh Y., <u>Miki T.</u> , et al.	Hemostatic effect of new surgical glue in animal partial nephrectomy models.	Urology 2013;	81(5)	1095-100	2013
Fujihara A., <u>Miki T.</u> , et al.	Urge perception index of bladder hypersensitivity.	J. Urol.	189(5)	1797-803	2013
Kobayashi K., <u>Miki T.</u> , et al.	Evaluation of dosimetry and excess seeds in permanent brachytherapy using a modified hybrid method: a single-institution experience.	J. Radiat. Res.	54(3)	479-484	2013
Oishi M., <u>Miki T.</u> , et al.	Apigenin sensitizes prostate cancer cells to Apo2L/TRAIL by targeting adenine nucleotide translocase-2.	PloS One	8(2)	e55922.	2013
Okihara K., <u>Miki T.</u> , et al.	Assessment of screenees' knowledge on prostate cancer: Results of a questionnaire using the fact sheet.	Urol Int.	91(1)	49-54	2013
Ueda T., <u>Miki T.</u> , et al.	Hyper-expression of PAX2 in human metastatic prostate tumors and its role as a cancer promoter in an in vitro invasion model.	Prostate	73(13)	1403-12	2013
Ochiai A., <u>Miki T.</u> , et al.	Clinical utility of PCA3 urine assay in Japanese men undergoing prostate biopsy.	BJU Int.	111(6)	928-33	2013
Wang S., <u>Tachimori Y.</u> , et al.	A retrospective study on nonmalignant airway erosion after right transthoracic subtotal esophagectomy: Incidence, diagnosis, therapy, and risk factors.	Ann. Thorac. Surg.		Nov 20	2013
Wang S., <u>Tachimori Y.</u> , et al.	Diagnosis and surgical outcomes for primary malignant melanoma of the esophagus: a single-center experience.	Ann. Thorac. Surg.	96(3)	1002-6	2013
Nonaka S., <u>Tachimori Y.</u> , et al.	Endoscopic submucosal dissection for gastric tube cancer after esophagectomy.	Gastrointest Endosc.		Sep 20	2013
Oda I., <u>Tachimori Y.</u> , et al.	Lymph-node metastasis in surgical resection of intramucosal esophageal adenocarcinoma.	Dig. Endosc.	25 Suppl 2	177-80	2013
Hiramatsu T., <u>Tachimori Y.</u> , et al.	Effectiveness of an outpatient preoperative care bundle in preventing postoperative pneumonia among esophageal cancer patients.	Am. J. Infect. Control.		accepted	2013
日月裕司, 他.	【食道疾患手術のすべて】 悪性疾患の手術 頸部食道癌に対する手術.	手術	67	1461-66	2013

Murakami N., <u>Kasamatsu T.</u> , <u>Sumi</u> <u>M.</u> , et al.	Vaginal tolerance of CT based image-guided high-dose rate interstitial brachytherapy for gynecological malignancies.	Radat.Oncol.	9	31	2014
Nishio S., <u>Kasamatsu T.</u> , et al.	Nuclear Y-box-binding protein is a poor prognostic marker and related to epidermal growth factor receptor in uterine cervical cancer.	Gynecol. Oncol.		in press	2014
Matsubara A., <u>Kasamatsu T.</u> ,	Lobular endocervical glandular hyperplasia is a neoplastic entity with frequent activating GNAS mutations.	Am. J. Surg. Pathol.		in press	2013
Eto T., <u>Kasamatsu T.</u> , et al.	Status of treatment for the overall population of patients with stage IVb endometrial cancer, and evaluation of the role of preoperative chemotherapy: A retrospective multi-institutional study of 426 patients in Japan.	Gynecol. Oncol.		in press	2013
Katsumata N., <u>Kasamatsu T.</u> , et al. Japan Clinical Oncology G.	Phase III randomised controlled trial of neoadjuvant chemotherapy plus radical surgery vs radical surgery alone for stages IB2, IIA2, and IIB cervical cancer: a Japan Clinical Oncology Group trial (JCOG 0102).	Br. J. Cancer	108	1957-63	2013
Murakami N., <u>Kasamatsu T.</u> , <u>Sumi</u> <u>M.</u> , et al.	Radiation therapy for stage IVA cervical cancer.	Anticancer Res.	33	4989-94	2013
Murakami N., <u>Kasamatsu T.</u> , <u>Sumi</u> <u>M.</u> , et al.	Radiation therapy for primary vaginal carcinoma.	J. Radiat. Res.	54	931-7	2013
Koga Y., <u>Kasamatsu T.</u> , et al.	Usefulness of immuno-magnetic beads conjugated with anti-EpCAM antibody for detecting endometrial cancer cells.	J.Cancer. Ther.	4	1273-82	2013
Kinoshita T., et al.	64Cu-DOTA-trastuzumab PET imaging in patients with HER2-positive breast cancer.	J. Nucl. Med.		in press	2013

Tamura K., Ono M., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Prognostic impact of Ki-67 labeling indices with 3 different cutoff values, histological grade, and nuclear grade in hormone-receptor-positive, HER2-negative, node-negative invasive breast cancers.	Breast Cancer.		in press	2013
Jimbo K., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Sentinel and nonsentinel lymph node assessment using a combination of one-step nucleic acid amplification and conventional histological examination.	The Breast	22	1194-99	2013
Osako T., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Molecular detection of lymph node metastasis in breast cancer patients treated with preoperative systemic chemotherapy: a prospective multicentre trial using the one-step nucleic acid amplification assay.	Br. J. Cancer	109(6)	1693-98	2013
Nagao T., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Locoregional recurrence risk factors and the impact of postmastectomy radiotherapy on patients with tumors 5 cm or larger.	Breast Cancer		in press	2013
Hasebe T., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Histological factors for accurately predicting first locoregional recurrence of invasive ductal carcinoma of the breast.	Cancer Sci.	104(9)	1252-61	2013
Hojo T., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Use of the neo-adjuvant exemestane in post-menopausal estrogen receptor-positive breast cancer: A randomized phase II trial (PTEX46) to investigate the optimal duration of preoperative endocrine therapy.	Breast	22(3)	263-267	2013
Sugie T., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Comparison of the indocyanine green fluorescence and blue dye methods in detection of sentinel lymph nodes in early-stage breast cancer.	Ann. Surg. Oncol.	20(7)	2213-18	2013
Kawano A., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Prognostic factors for stage IV hormone receptor-positive primary metastatic breast cancer.	Breast Cancer	20	145-151	2013

Tanabe Y., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Paclitaxel-induced peripheral neuropathy in patients receiving adjuvant chemotherapy for breast cancer.	Int. J. Clin. Oncol.	18(1)	132-138	2013
Nagao T., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Locoregional recurrence risk factors in breast cancer patients with positive axillary lymph nodes and the impact of postmastectomy radiotherapy.	Int. J. Clin. Oncol.	18(1)	54-61	2013
Shien T., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	p53 expression in pretreatment specimen predicts response to neoadjuvant chemotherapy including anthracycline and taxane in patients with primary breast cancer.	Acta. Med. Okayama	67(3)	165-170	2013
Asaga S., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Prognostic factors for triple-negative breast cancer patients receiving preoperative systemic chemotherapy.	Clin. Breast. Cancer.	13(1)	40-6	2013
Iwata H., <u>Kinoshita T.</u> , et al.	Analysis of Ki-67 expression with neoadjuvant anastrozole or tamoxifen in patients receiving goserelin for premenopausal breast cancer.	Cancer.	119(4)	704-13	2013
吳屋朝幸	一肺癌の臨床の最新研究の動向— II 肺癌診断・治療の変遷と展望 外科治療.	日本臨床	71	26-30	2013
吳屋朝幸	Patients-oriented medicine and best surgical practice.	日本臨床外科学会雑誌	74(11) 1	2949-296	2013
Matsugi K., <u>Yamauchi C.</u> , et al.	Evaluation of 4D dose to a moving target with Monte Carlo dose calculation in stereotactic body radiotherapy for lung cancer.	Radiol. Phys. Technol. [Research Support, Non-U.S. Gov't].	6(1)	233-40	2013
Inaba K., <u>Sumi M.</u> , <u>Uno T.</u> , et al.	Results of radical radiotherapy for squamous cell carcinoma of the eyelid.	J. Radiat. Res.	54	1131-7	2013
Inaba K., <u>Sumi M.</u> , <u>Uno T.</u> , et al.	Increased risk of gastric adenocarcinoma after treatment of primary gastric diffuse large B-cell lymphoma.	BMC Cancer	13	499	2013
Yokota H., <u>Uno T.</u> , et al.	Internal hernia associated with colostomy after laparoscopic abdominoperineal resection.	Clin. Imaging.	37	590-2	2013

Kasuya G., <u>Toita T.</u> , <u>Kodaira T.</u> , <u>Uno T.</u> , et al.	Distribution patterns of metastatic pelvic lymph nodes assessed by CT/MRI in patients with uterine cervical cancer.	Radiat. Oncol.	8	139-44	2013
Isohashi F., <u>Ogawa K.</u> , <u>Onishi H.</u> , <u>Uno T.</u> , et al. Japanese Radiation Oncology study Group (JROSG).	Patterns of radiotherapy practice for biliary tract cancer in Japan: results of the Japanese radiation oncology study group (JROSG) survey.	Radiat. Oncol.	8	76	2013
<u>Shikama N.</u> , <u>Nakamura K.</u> , et al.	Survey of advanced radiation technologies used at designated cancer care hospitals in Japan.	<i>Jpn. J. Clin. Oncol.</i>		in press	2013
Matsumoto K., <u>Nakamura K.</u> , et al.	Treatment outcome of high-dose-rate interstitial radiation therapy for patients with stage I and II mobile tongue cancer.	Jpn. J. Clin. Oncol.		in press	2013
Terashima K., <u>Nakamura K.</u> , et al.	Can a belly board reduce respiratory-induced prostate motion in the prone position? - Assessed by cine-magnetic resonance imaging.	Technol. Cancer Res. Treat.		in press	2013
Magome T., <u>Nakamura K.</u> , et al.	Similar-case-based optimization of beam arrangements in stereotactic body radiotherapy for assisting treatment planners.	Biomed. Res. Int.	2013	309534	2013
Shinoto M., <u>Nakamura K.</u> , et al.	Postoperative radiotherapy in patients with salivary duct carcinoma: clinical outcomes and prognostic factors.	J. Radiat. Res.	54(5)	925-30	2013
Magome T., <u>Nakamura K.</u> , et al.	Computer-aided beam arrangement based on similar cases in radiation treatment-planning databases for stereotactic lung radiation therapy.	J. Radiat. Res.	54(3)	569-77	2013
<u>Nakamura K.</u> , et al.	The diffusion pattern of low dose rate brachytherapy for prostate cancer in Japan.	Cancer Sci.	104(7)	934-6	2013
Hirata H., <u>Nakamura K.</u> , et al.	Association between EGFR-TKI resistance and efficacy of radiotherapy for brain metastases from EGFR-mutant lung adenocarcinoma.	Anticancer Res.	33 6	1649-165	2013
Atsumi K., <u>Nakamura K.</u> , et al.	Prediction of outcome with FDG-PET in definitive chemoradiotherapy for esophageal cancer.	J. Radiat. Res.	54(5)	890-8	2013

Maeda T., <u>Nakamura K.</u> , et al.	Radiation-associated changes in the length of telomeres in peripheral leukocytes from inpatients with cancer.	<i>Int. J. Radiat. Biol.</i>	89(2)	106-9	2013
Shioyama Y., <u>Nakamura K.</u> , et al.	Clinical results of stereotactic body radiotherapy for Stage I small-cell lung cancer: a single institutional experience.	<i>J. Radiat. Res.</i>	54(1)	108-12	2013
中村和正, 他.	IMRT/ブラキセラピーの登場による前立腺癌の治療方針のパラダイムシフト	臨床放射線	58(9)	1183-88	2013
溝口明日実, 中村和正, 他.	放射線治療における electronic portal imaging device を用いた四次元線量分布推定法の開発.	電子情報通信学会論文誌 D	J96-D(4)	813-823	2013
角先生					
Arita H., <u>Sumi M.</u> ,	Risk factors for early death after surgery in patients with brain metastases: reevaluation of the indications for and role of surgery.	<i>J. Neurooncol.</i>	116	145-52	2013
Horinouchi H., <u>Sumi M.</u> , et al.	Long-term results of concurrent chemoradiotherapy using cisplatin and vinorelbine for stage III non-small-cell lung cancer.	<i>Cancer Sci.</i>	104	93-7	2013
Kuroda Y., <u>Sumi M.</u> , et al.	Acute radiation esophagitis caused by high-dose involved field radiotherapy with concurrent cisplatin and vinorelbine for stage III non-small cell lung cancer.	<i>Technol. Cancer Res. Treat.</i>	12	333-9	2013
Shibamoto Y., <u>Sumi M.</u> , <u>Onishi H.</u> , <u>Koizumi M.</u> , et al.	Primary CNS lymphoma treated with radiotherapy in Japan: a survey of patients treated in 2005-2009 and a comparison with those treated in 1985-2004.	<i>Int. J. Clin. Oncol.</i>		Dec 3	2013
Wakayama A., <u>Toita T.</u> , et al.	Concurrent chemoradiotherapy for non-bulky stage IB/II cervical cancer without pelvic node enlargement.	<i>Anticancer Res.</i>	33(11)	5123-6	2013
Kasuya G., <u>Ogawa K.</u> , <u>Toita T.</u> , et al.	Postoperative radiotherapy for uterine cervical cancer: impact of lymph node and histological type on survival.	<i>Anticancer Res.</i>	8	139	2013

Yamashita H., <u>Toita T.</u> , <u>Kodaira T.</u> , <u>Onishi H.</u> , et al.	High-dose-rate intra-cavitary brachytherapy combined with external beam radiation therapy for under 40-year-old patients with invasive uterine cervical carcinoma: Clinical outcomes in 118 patients in a Japanese multi-institutional study of JASTRO.	Jpn. J. Clin. Oncol.	43(5)	547-52	2013
Ariga T., <u>Toita T.</u> , et al.	External beam boost irradiation for clinically positive pelvic nodes in patients with uterine cervical cancer.	<i>J. Radiat. Res.</i>	54	1420-6	2013
戸板孝文, 他.	子宮頸がん腔内照射(2D). 実践マイクロセレクトロンHDRを使用した高線量率密封小線源治療ガイドンス	マイクロセレクトロン研究会		50-59	2013
戸板孝文, 他.	子宮頸癌の放射線治療—放射線治療計画ガイドライン.	産科と婦人科	80	1336-41	2013
戸板孝文, 他.	子宮頸癌の画像誘導小線源治療	画像情報メディカル2013	45	834-838	2013
戸板孝文, 他.	早期子宮頸癌に対する放射線治療の位置づけ: エビデンスを踏まえて.	産婦人科の実際	62	911-916	2013
辻野佳世子, 戸板孝文, 他.	子宮頸癌腔内照射における患者満足度アンケート調査報告.	臨床放射線	58	605-613	2013
Hanai N., <u>Kodaira T.</u> , et al.	Neck dissection after chemoradiotherapy for oropharyngeal and hypopharyngeal cancer: the correlation between cervical lymph node metastasis and prognosis.	Int. J. Clin. Oncol.		in press	2013
Goto M., <u>Kodaira T.</u> , et al.	Prognostic factors and outcomes for salvage surgery in patients with recurrent squamous cell carcinoma of the tongue.	Asia Pac. J. Clin. Oncol.		in press	2013

<u>Yamashita H.</u> , <u>Toita T.</u> , <u>Kodaira T.</u> , <u>Onishi H.</u> , et al.	High-dose rate intra-cavitary brachytherapy combined with external beam radiation therapy for under 40 years old patients with invasive uterine cervical carcinoma: clinical outcomes in 118 patients in a Japanese multi-institutional study of JASTRO Phase II study of cetuximab plus concomitant boost radiotherapy in Japanese patients with locally advanced squamous cell carcinoma of the head and neck.	Jpn. J. Clin. Oncol.	43(5)	547-52	2013
<u>Kasuya G.</u> , <u>Toita T.</u> , <u>Kodaira T.</u> , <u>Uno T.</u> , et al.	Distribution patterns of metastatic pelvic lymph nodes assessed by CT/MRI in patients with uterine cervical cancer.	Radiat. Oncol.	8	139	2013
<u>Tomita N.</u> , <u>Kodaira T.</u> , et al.	Preliminary analysis of risk factors for late rectal toxicity after helical tomotherapy for prostate cancer.	J. Radiat. Res.	54(5)	919-24	2013
<u>Okano S.</u> , <u>Kodaira T.</u> , et al.	Phase II study of cetuximab plus concomitant boost radiotherapy in Japanese patients with locally advanced squamous cell carcinoma of the head and neck.	Jpn. J. Clin. Oncol.	43(5)	476-82	2013
<u>Kato K.</u> , <u>Kodaira T.</u> , et al.	Phase II study of concurrent chemoradiotherapy at the dose of 50.4 Gy with elective nodal irradiation for stage II-III esophageal carcinoma.	Jpn. J. Clin. Oncol.	43(6)	608-15	2013
<u>Goto Y.</u> , <u>Kodaira T.</u> , et al.	Clinical outcome and patterns of recurrence of head and neck squamous cell carcinoma with a limited field of postoperative radiotherapy.	Jpn. J. Clin. Oncol.	43(7)	719-25	2013
<u>Goto Y.</u> , <u>Kodaira T.</u> , et al.	Alternating chemoradiotherapy in patients with nasopharyngeal cancer: prognostic factors and proposal for individualization of therapy.	J. Radiat. Res.	54(1)	98-107	2013
<u>Wada H.</u> , <u>Kenjo M.</u> , <u>Ogawa K.</u> , et al.	A phase I trial of S-1 with concurrent radiotherapy in patients with locally recurrent rectal cancer.	Int. J. Clin. Oncol.	18(2)	273-8	2013

Takahashi S., <u>Kenjo M.</u>	Case reports of portal vein thrombosis and bile duct stenosis after stereotactic body radiation therapy for hepatocellular carcinoma.	Hepatology Research		in press	2013
Honda Y., <u>Kenjo M.</u> , et al.	Stereotactic body radiation therapy combined with transcatheter arterial chemoembolization for small hepatocellular carcinoma.	J. Gastroenterol. Hepatol.;	28(3)	530-536	2013
Kimura T., <u>Kenjo M.</u>	Dynamic computed tomography appearance of tumor response after stereotactic body radiation therapy for hepatocellular carcinoma: How should we evaluate treatment effects?	Hepatol. Res.	43(7)	717-712	2013
高橋一平, <u>権丈雅浩</u> , 他.	【特集 拡がる放射線治療】I 期非小細胞癌に対する定位放射線治療	映像情報 Medical	45(11)	856-860	2013
<u>権丈雅浩</u> .	コンツーリングを学ぼう 「食道癌」.	臨床放射線	58(13)	1826-32	2013
Yoshioka Y., <u>Koizumi M.</u> , <u>Ogawa K.</u> , et al.	Monotherapeutic high-dose-rate brachytherapy for prostate cancer: a dose reduction trial.	Radiother. Oncol.		in press.	2013
Sumida I., <u>Koizumi M.</u> , <u>Ogawa K.</u> , et al.	Evaluation of imaging performance for megavoltage cone-beam CT over an extended period.	J. Radiat. Res.		in press	2013
Morimoto M., <u>Koizumi M.</u> , <u>Ogawa K.</u> , et al.	Salvage high-dose-rate interstitial brachytherapy for locally recurrent rectal cancer: long-term follow-up results.	Int. J. Clin. Oncol.		in press	2013
Kano Y., <u>Ogawa K.</u> , et al.	Novel drug discovery system for cancer stem cells in human squamous cell carcinoma of the esophagus.	Oncol. Rep.		in press	2013
Akino Y., <u>Ogawa K.</u> , et al.	Characteristics of flattening filter free beams at low monitor unit settings.	Med. Phys.		in press.	2013
Yoshioka Y., <u>Koizumi M.</u> , <u>Ogawa K.</u> , et al.	Monotherapeutic high-dose-rate brachytherapy for prostate cancer: a dose reduction trial.	Radiother. Oncol.		in press	2013
Morimoto M., <u>Koizumi M.</u> , <u>Ogawa K.</u> , et al.	Hypofractionated stereotactic radiation therapy in three to five fractions for vestibular schwannoma.	Jpn. J. Clin. Oncol.	43(8)	805-12	2013

Akino Y., <u>Ogawa K.</u> , et al.	Estimation of rectal dose using daily megavoltage cone-beam computed tomography and deformable image registration.	Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys.	87(3)	602-608	2013
Yoshioka Y., <u>Ogawa K.</u> , et al.	The emerging role of high-dose-rate (HDR) brachytherapy as monotherapy for prostate cancer.	J. Radiat. Res.	54(5)	781-8	2013
Yagi M., <u>Koizumi M.</u> , <u>Ogawa K.</u> , et al.	Gemstone spectral imaging: Determination of CT to ED conversion curves for radiotherapy treatment planning.	J. Appl. Clin. Med. Phys.	14(5)	173-86	2013
Mabuchi S., <u>Ogawa K.</u> , et al.	A phase I study of concurrent weekly carboplatin and paclitaxel combined with intensity-modulated pelvic radiotherapy as an adjuvant treatment for early-stage cervical cancer patients with positive pelvic lymph nodes.	Int. J. Gynecol. Cancer	23(7)	1279-86	2013
Kohshi K., <u>Ogawa K.</u> , et al.	Potential roles of hyperbaric oxygenation in the treatments of brain tumors.	Undersea Hyperb. Med.	40(4)	351-62	2013
Matsuo K., <u>Ogawa K.</u> , et al.	Utility of risk-weighted surgical-pathological factors in early-stage cervical cancer.	Br. J. Cancer	108(6)	1348-57	2013
Ogata T., <u>Ogawa K.</u> , <u>Koizumi M.</u> , et al.	Feasibility and accuracy of relative electron density determined by virtual monochromatic CT value subtraction at two different energies using the gemstone spectral imaging.	Radiat. Oncol	8	83	2013
Okazawa M., <u>Ogawa K.</u> , et al.	Impact of the addition of concurrent chemotherapy to pelvic radiotherapy in surgically treated stage IB1-IIIB cervical cancer patients with intermediate-risk or high-risk factors: A 13-year experience.	Int. J. Gynecol. Cancer.	23(3)	567-75	2013
<u>Ogawa K.</u> , et al.	Radiotherapy targeting cancer stem cells: current views and future perspectives.	Anticancer Res.	33(3)	747-754	2013

Yoshioka Y., <u>Ogawa K.</u> , et al.	Analysis of late toxicity associated with external beam radiation therapy for prostate cancer with uniform setting of classical 4-field 70 Gy in 35 fractions: A survey study by the Osaka Urological Tumor Radiotherapy Study Group.	J. Radiat. Res.	54(1)	113-125	2013
Yamazaki H., <u>Koizumi M.</u> , <u>Ogawa K.</u> , et al.	High dose rate brachytherapy for oral cancer.	J. Radiat. Res.	54(1)	1-17	2013
Deng Z., <u>Ogawa K.</u> , et al.	Viral load, physical status, and E6/E7 mRNA expression of human papillomavirus in head and neck squamous cell carcinoma.	Head Neck.	35(6)	800-8	2013
Isohashi F., <u>Koizumi M.</u> , <u>Ogawa K.</u>	Dose-volume histogram predictors of chronic gastrointestinal complications after radical hysterectomy and postoperative concurrent nedaplatin-based chemoradiation therapy for early-stage cervical cancer.	Int. J. Radiat. Oncol. Biol. Phys.	85(3)	728-34	2013
玉利慶介, <u>小川和彦</u> .	放射線治療.	生産と技術	65(1)	90-91	2013
<u>Shikama N.</u> , <u>Tsukamoto N.</u> , et al.	Validation of nomogram-based prediction of survival probability after salvage reirradiation of head and neck cancer.	Jpn. J Clin. Oncol.	43	154-160	2013
Igaki H., <u>Onishi H.</u> , <u>Nakagawa K.</u> , et al. Japanese Society for Therapeutic Radiology and Oncology Health Insurance Committee.	A newly introduced comprehensive consultation fee in the national health insurance system in Japan: A promotive effect of multidisciplinary medical care in the field of radiation oncology--Results from a questionnaire survey.	Jpn. J. Clin. Oncol.	43	1233-7	2013
Satoh Y., <u>Onishi H.</u> , et al.	Volume-based parameters measured by using FDG PET/CT in patients with stage I NSCLC treated with stereotactic body radiation therapy: prognostic value.	Radiology		Sep 12	2013
Niibe Y., <u>Onishi H.</u> , et al.	Oligometastases/Oligo-recurrence of lung cancer.	Pulm. Med. 2013		438236	2013

<u>Onishi H.</u> , et al.	Stereotactic body radiation therapy for stage I non-small-cell lung cancer: a historical overview of clinical studies.	Jpn. J. Clin. Oncol.	43(4)	345-50	2013
Watanabe M., <u>Onishi H.</u> , et al.	Intrafractional setup errors in patients undergoing non-invasive fixation using an immobilization system during hypofractionated stereotactic radiotherapy for lung tumors.	J. Radiat. Res.	54(4)	762-8	2013
Nambu A., <u>Onishi H.</u> , et al.	Rib fracture after stereotactic radiotherapy for primary lung cancer: prevalence, degree of clinical symptoms, and risk factors.	BMC Cancer.	13	68	2013
Matsuo Y., <u>Onishi H.</u> , Nakagawa K., et al.	Guidelines for respiratory motion management in radiation therapy.	J. Radiat. Res.	54(3)	561-8.	2013
Maehata Y., <u>Onishi H.</u> , et al.	Immune responses following stereotactic body radiotherapy for stage I primary lung cancer.	Biomed. Res. Int.	73	1346	2013
Yamazaki H., <u>Koizumi M.</u> , et al.	Hypofractionated stereotacticradiotherapy with the hypoxic sensitizer AK-2123 (sanazole) for reirradiation of brain metastases: a preliminary feasibility report.	Anticancer Res.	33(4)	1773-6	2013
Yamazaki H., <u>Koizumi M.</u> , et al.	Feasibility trial for daily oral administration ofthe hypoxic sensitizer AK-2123 (Sanazole) in radiotherapy.	Anticancer Res.	33(2)	643-6	2013
小泉雅彦	転移性骨腫瘍-治療の進歩 転移性骨に対する放射線療法	臨床整形外科	48	675-682	2013
小泉雅彦	シンポジウム 転移性骨腫瘍への治療戦略(脊椎・骨盤・四肢) がん骨転移の放射線治療戦略	日本整形外科学会雑誌	87(10)	883-9	2013
大谷侑輝, 小泉雅彦.	放射線治療と医学物理士	生産と技術	65(2)	91	2013
井上俊彦, 小泉雅彦, 他.	早期肺癌の体幹部定位放射線治療における肋骨骨折の臨床的検討	臨床放射線	58(12)	743-1750	2013
Yamashita H., <u>Nakagawa K.</u> , et al.	Longitudinal assessments of quality of life and late toxicities before and after definitive chemoradiation for esophageal cancer.	Jpn. J. Clin. Oncol.		Nov 11	2013